



最新情報は、HPをご覧ください

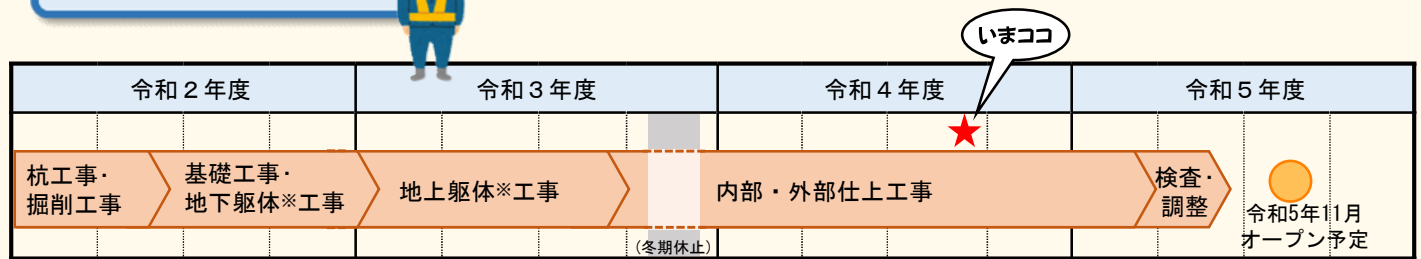
発行・編集 旭川市庁舎建設課
公共建築課
tel:25-7597

choshakansetsu@city.asahikawa.lg.jp

旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。

工事の進捗



※ 躯体(くたい)とは、柱、壁、梁、床など建物を支える骨組みのことです。

11月



外部は、窓の取付けや屋上機器類の取付けが終わり、屋上や壁面の防水工事を行っています。

内部は、下地の取付けが終わったところから順に仕上げの壁紙を張り進め、北側エレベーターの設置や配管・配線工事が進められています。

毎日約170人の職人さんたちが作業を行っています。



11月初旬、初代クレーンの撤去に活躍した二代目クレーンを、道路に設置した大型クレーンを使って撤去しました。

作業中は通行規制にご協力いただき、ありがとうございました。



屋上の変化

二代目クレーン



9月

初代クレーンを撤去したあとの穴は、1階から屋上まで床をつくり塞ぎました



11月

道路に設置するクレーンの組立は、交通量の少ない夜間に行いました。



クレーンの最高到達点は地上約80mにもなります。



ジブ(アーム)



操縦席

二代目クレーンは、各パーツに分解しながら撤去しました。

工事現場日記

令和4年10月20日（木）



外壁の内側に断熱材となるウレタンフォームを吹付けました。厚さは80ミリに決まっています、薄いと断熱性能不足、厚すぎるとこの後の内側の壁が施工できません。

令和4年11月23日（水）



屋上の防水工事を行っています。アスファルトでできたシートを、バーナーで溶かしながら接着していきます。火気を使っているため、消火器をそばに置きながら作業します。

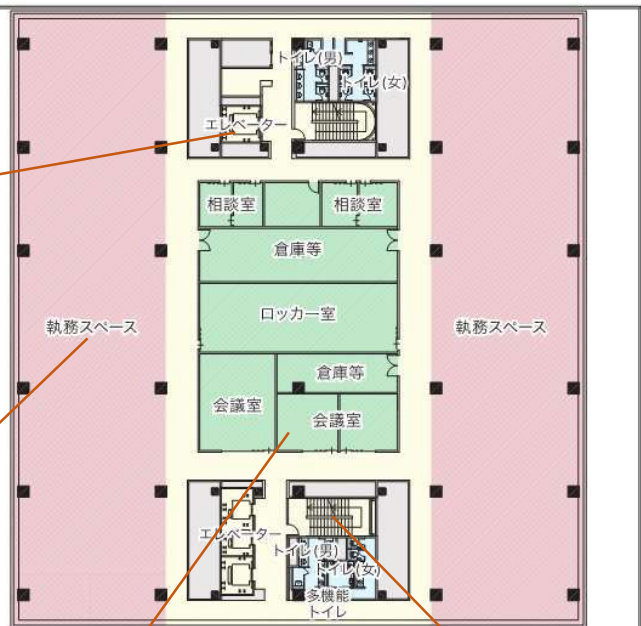


内部はどこまでできたかな？

建物の内部は着々と工事が進んでいますが、外からはなかなか見ることができないので、現在の様子を少しご紹介します。



北側エレベーターは、大きな荷物の運搬にも使える26人乗りの大型エレベーターになっています。5台設置するエレベーターは全て車いす用操作ボタンや液晶表示があり、出入口の幅は双子用ベビーカーが通れる幅になっています。



執務スペースは壁のないオープンフロアなため、今は工事用の資材を置くのに絶好の場所です。天井の仕上げはほぼ出来ているので、次は外周の壁を取付けて、資材を片付けたあと床の作業になります。



会議室は天井材を張り終え、壁の石こうボードの取付けまで終わっています。廊下との間の壁はこのあとガラスをはめていきます。



階段室も壁の石こうボードの取付けまで終わっています。今付いている手すりは工事用の仮設手すりです、このあと本設の手すりを取付けます。